

消防機関へ通報する火災報知設備試験結果報告書												
試験実施日 年 月 日												
試験実施者 住所 氏名 印												
用途	( ) 項 .											
延べ面積	m <sup>2</sup>		階数	地上	階	地階	階					
火災 通報 装置	製造者名		品名 型式	設置場所			自動火災報知設備連動 有・無					
	遠隔起動装置等		設置場所 (個数 個)	(1) (4)	(2) (5)	(3) (6)						
	選択信号送出方式		D P 方式 ( 1 0 P P S 、 2 0 P P S ) ・ P B 方式									
その他												
試験項目 種別・容量等の内容 結果												
外 観 試 験	火 災 通 報 装 置	本 体	設置場所等	設置場所								
				周囲の状況・操作性	_____							
			設置状況				_____					
			構造・性能				_____					
			取扱表示等				_____					
			予備品等				_____					
			電源	常用電源		V		AH				
	予備種別	NiCd ・ その他 ( )										
	遠隔起動装置等	設置場所等	設置場所									
			周囲の状況・操作性	_____								
	設置状況		_____									
	構造・性能		_____									
	取扱表示等		_____									
	回線終端装置等	構造・性能		_____								
常用電源		V		AH								
予備種別		NiCd ・ その他 ( )										
電源		設置状況		_____								
その他	発信機	設置場所等										
		操作部	床面等からの高さ		m							
	構造・性能		_____									
	予備品等		_____									
他	標識	標識板										

消防機関へ通報する火災報知設備試験結果報告書												
試験実施日 年 月 日												
試験実施者 住所 氏名 印												
用途	( ) 項 .											
延べ面積	m <sup>2</sup>		階数	地上	階	地階	階					
火災 通報 装置	製造者名		品名 型式	設置場所			自動火災報知設備連動 有・無					
	遠隔起動装置等		設置場所 (個数 個)	(1) (4)	(2) (5)	(3) (6)						
	選択信号送出方式		D P 方式 ( 1 0 P P S 、 2 0 P P S ) ・ P B 方式									
その他												
試験項目 種別・容量等の内容 結果												
外 観 試 験	火 災 通 報 装 置	本 体	設置場所等	設置場所								
				周囲の状況・操作性	_____							
			設置状況				_____					
			構造・性能				_____					
			取扱表示等				_____					
			予備品等				_____					
			電源	常用電源		V		AH				
	予備種別	NiCd ・ その他 ( )										
	遠隔起動装置等	設置場所等	設置場所									
			周囲の状況・操作性	_____								
	設置状況		_____									
	構造・性能		_____									
	取扱表示等		_____									
	回線終端装置等	構造・性能		_____								
常用電源		V		AH								
予備種別		NiCd ・ その他 ( )										
電源		設置状況		_____								
その他	発信機	設置場所等										
		操作部	床面等からの高さ		m							
	構造・性能		_____									
	予備品等		_____									
他	標識	標識板										

消防機関へ通報する火災報知設備

②

試験項目			種別・容量等の内容	結果		
機能試験装置	火災試験	起動機能	手動起動装置	_____		
			連動起動機能	_____		
			遠隔起動装置	_____		
		※優先通報機能	_____			
		※通報頭出し機能	_____			
		手動起動装置優先機能	_____			
		蓄積音声情報機能	_____			
		※再呼出し機能	_____			
		※通話試験	通話機能等 (特定火災通報装置を除く。)	蓄積音声情報送後 の呼返し状況	_____	
				不応答時の 通報継続状況	_____	
	切替状況			_____		
	通話機能等 (特定火災通報装置に 限る。)		通話終了後の 呼返し状況	_____		
			ハンズフリー通話 への移行状況	_____		
			切替状況	_____		
			電話回線の 保持状況	_____		
	モニター機能	_____				
	電源試験	電源の自動切替機能		_____		
		電	圧		V	
	その他試験	作動ボタン	押し	受信完了時間	sec	
			音響装置の作動状況	_____		
連動起動機能		連動	受信完了時間	sec		
		音響装置の作動状況	_____			
使用試験装置						
備考	通報内容：					

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

- ※印の試験は「火災通報装置の基準」(平成8年消防庁告示第1号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略できる。
- 結果の欄には、良否を記入すること。
- 配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

消防機関へ通報する火災報知設備

②

試験項目			種別・容量等の内容	結果		
機能試験装置	火災試験	起動機能	手動起動装置	_____		
			連動起動機能	_____		
			遠隔起動装置	_____		
		※優先通報機能	_____			
		※通報頭出し機能	_____			
		手動起動装置優先機能	_____			
		蓄積音声情報機能	_____			
		※再呼び出し機能	_____			
		※通話試験	通話機能等 (特定火災通報装置を除く。)	消防機関側から の呼返し状況	_____	
				不応答時の 通報継続状況	_____	
	切替状況			_____		
	通話機能等 (特定火災通報装置に 限る。)		通話中断時の 呼返し状況	_____		
			ハンズフリー通話 への移行状況	_____		
			切替状況	_____		
			電話回線の 保持状況	_____		
	モニター機能	_____				
	電源試験	電源の自動切替機能		_____		
		電	圧		V	
	その他試験	作動ボタン	押し	受信完了時間	sec	
			音響装置の作動状況	_____		
連動起動機能		連動	受信完了時間	sec		
		音響装置の作動状況	_____			
使用試験装置						
備考	通報内容：					

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

- ※印の試験は「火災通報装置の基準」(平成8年消防庁告示第1号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略できる。
- 結果の欄には、良否を記入すること。
- 配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

パッケージ型消火設備試験結果報告書										
試験実施日 年 月 日										
試験実施者										
住所										
氏名 印										
用途	( )項 .				構造	A . B . C				
延べ面積	㎡				階数	地上	階	地下	階	
機器	認定番号	号			製造者		設置個数			
試験項目					種別・容量等の内容			結果		
試験	パッケージ	設備		_____						
		ユニット	構造・性能		_____					
			本体		_____					
	表示等		_____							
	貯蔵消火薬剤					種類	消火剤量		ℓ	
	観察	消火薬剤貯蔵容器等	機器	蓄圧式	貯蔵容器		_____			
					容器弁		_____			
				バルブ類		_____				
				指示圧力計		_____				
			加圧式	貯蔵容器		_____				
バルブ類				_____						
安全装置			_____							
試験	加圧用ガス容器等	機器	加圧用ガス容器		_____					
			容器弁		_____					
			バルブ類		_____					
			圧力調整器		_____					
			配管		_____					
		加圧用ガス	種別		_____					
ガス量		MPa								
起動装置					_____					

パッケージ型消火設備試験結果報告書										
試験実施日 年 月 日										
試験実施者										
住所										
氏名 印										
用途	( )項 .				構造	A . B . C				
延べ面積	㎡				階数	地上	階	地下	階	
機器	認定番号	号			製造者		設置個数			
試験項目					種別・容量等の内容			結果		
試験	パッケージ	設備		_____						
		ユニット	本体		_____					
			表示等		_____					
	貯蔵消火薬剤					種別	消火剤量		ℓ	
	観察	消火剤貯蔵容器等	機器	蓄圧式	貯蔵容器		_____			
					容器弁		_____			
				バルブ類		_____				
				指示圧力計		_____				
			加圧式	貯蔵容器		_____				
				バルブ類		_____				
安全装置			_____							
試験	加圧用ガス容器等	機器	加圧用ガス容器		_____					
			容器弁		_____					
			バルブ類		_____					
			圧力調整器		_____					
			配管		_____					
		加圧用ガス	種別		_____					
ガス量		MPa								
起動装置					_____					

パッケージ型消火設備

②

試験項目		種別・容量等の内容	結果
外観試験	ホース、ホースリール等	ホース	m
		ホースリール、ホース架	——
		ノズル、ノズル開閉弁	——
	電源	常用電源	V
非常電源（内蔵型のものに限る。）			
機能試験	貯蔵容器等	容器弁	——
		指示圧力計	——
		バルブ類	——
		圧力調整器	——
	非常電源	電源自動切替機能	——
		端子電圧・容量	V AH
総合試験	総合作動試験	ノズル開閉弁	——
		放射状況	放射時間 秒
		消火薬剤の漏れ	——
備考			

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。  
 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したものと及びCはA及びB以外のものをいう。  
 4 結果の欄には、良否を記入すること。  
 5 非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

パッケージ型消火設備

②

試験項目		種別・容量等の内容	結果
外観試験	ホース、ホースリール等	ホース	m
		ホースリール、ホース架	——
		ノズル、ノズル開閉弁	——
	電源	常用電源	V
非常電源（内蔵型のものに限る。）			
機能試験	貯蔵容器等	容器弁	——
		指示圧力計	——
		バルブ類	——
		圧力調整器	——
	非常電源	電源自動切替機能	——
		端子電圧・容量	V AH
総合試験	総合作動試験	ノズル開閉弁	——
		放射状況	放射時間 秒
		消火薬剤の漏れ	——
備考			

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。  
 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したものと及びCはA及びB以外のものをいう。  
 4 結果の欄には、良否を記入すること。  
 5 非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

パッケージ型自動消火設備試験結果報告書											
試験実施日 年 月 日											
試験実施者											
住所											
氏名 印											
用途	( )項 .				構造	A . B . C					
延べ面積	㎡				階数	地上	階	地下	階		
機器	認定型式番号	防護面積	型式	製造者	設置個数						
	号										
試験項目					種別・容量等の内容			結果			
外観	パッケージ	ユニット	設備		_____						
			構造・性能		_____						
			本体		_____						
			表示等		_____						
同時放射区域		_____									
貯蔵消火薬剤		種類	消火薬剤量		2						
種別試験	消火薬剤貯蔵容器等	機器	蓄圧式	貯蔵容器	_____						
				作動装置 (容器弁開放装置)	_____						
				バルブ類	_____						
				指示圧力計	_____						
			加圧式	貯蔵容器	_____						
				バルブ類	_____						
			安全装置				_____				
			加圧用ガス容器等	機器	加圧用ガス容器		_____				
					容器弁		_____				
					作動装置 (容器弁開放装置)		_____				
圧力調整器		_____									
配管		_____									

パッケージ型自動消火設備試験結果報告書											
試験実施日 年 月 日											
試験実施者											
住所											
氏名 印											
用途	( )項 .				構造	A . B . C					
延べ面積	㎡				階数	地上	階	地下	階		
機器	認定型式番号	防護面積	型式	製造者	設置個数						
	号										
試験項目					種別・容量等の内容			結果			
外観	パッケージ	ユニット	設備		_____						
			本体		_____						
			表示等		_____						
			同時放射区域		_____						
貯蔵消火薬剤		種類	消火薬剤量		0						
種別試験	消火薬剤貯蔵容器等	機器	蓄圧式	貯蔵容器	_____						
				作動装置 (容器弁開放装置)	_____						
				バルブ類	_____						
				指示圧力計	_____						
			加圧式	貯蔵容器	_____						
				バルブ類	_____						
			安全装置				_____				
			加圧用ガス容器等	機器	加圧用ガス容器		_____				
					容器弁		_____				
					作動装置 (容器弁開放装置)		_____				
圧力調整器		_____									

試験項目			種別・容量等の内容	結果
外 観 試 験	加圧用 ガス容 器等	加圧用 ガス	種 別 ガ ス 量 MPa	
		起動装 置	感知部	感 知 方 法 感 知 器
	手 動 起 動 装 置			——
	受信装 置	表示灯・スイッチ		——
		防 護 措 置 予 備 品 等		——
	中 継 装 置			——
	選択弁	機 器 等		——
		外 形 等		——
	放出導 管	機 器 等		——
		設 置 状 況		——
		配 管 系 路 耐 震 措 置		——
	放出口	設置方 法	配 置 等	——
			配 管 と の 接 続 放 射 障 害	——
		機 器 等		——
	電 源	常 用 電 源		V
非常電源（内蔵型のものに限る。）				
機 能 試 験	貯蔵容器、加 圧用ガス容 器等	作 動 装 置 （ 容 器 弁 開 放 装 置 ）		——
		指 示 圧 力 計		——
		バ ル ブ 類		——
		圧 力 調 整 器		——
	選 択 弁			——
	起 動 装 置	感 知 部		——
		手 動 起 動 装 置		——
	受 信 装 置	警 報 及 び 表 示		——
復 旧 ス イ ッ チ		——		

試験項目			種別・容量等の内容	結果
外 観 試 験	加圧用 ガス	配 管	——	
		起動装 置	種 別 ガ ス 量 MPa	
	感知部		感 知 方 法 感 知 器	——
		手 動 起 動 装 置		——
	受信装 置	表示灯・スイッチ		——
		防 護 措 置 予 備 品 等		——
	中 継 装 置			——
	選択弁	機 器 等		——
		外 形 等		——
	放出導 管	機 器 等		——
		設 置 状 況		——
		配 管 系 路 耐 震 措 置		——
	放出口	設置方 法	配 置 等	——
			配 管 と の 接 続 放 射 障 害	——
		機 器 等		——
電 源	常 用 電 源		V	
	非常電源（内蔵型のものに限る。）			
機 能 試 験	貯蔵容器、加 圧用ガス容 器等	作 動 装 置 （ 容 器 弁 開 放 装 置 ）		——
		指 示 圧 力 計		——
		バ ル ブ 類		——
		圧 力 調 整 器		——
	選 択 弁			——
	起 動 装 置	感 知 部		——
		手 動 起 動 装 置		——
	受 信 装 置	警 報 及 び 表 示		——
復 旧 ス イ ッ チ		——		

パッケージ型自動消火設備

③

試験項目		種別・容量等の内容	結果
機能試験	中継装置	——	
	非常電源	電源自動切替機能	——
総合試験	総合作動試験	端子電圧・容量	V AH
		選択弁作動状況	——
		音響警報作動状況	——
備考			

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したものと及びCはA及びB以外のものをいう。

4 結果の欄には、良否を記入すること。

5 非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

パッケージ型自動消火設備

③

試験項目		種別・容量等の内容	結果
	中継装置	——	
	非常電源	電源自動切替機能	——
総合試験	総合作動試験	端子電圧・容量	V AH
		選択弁作動状況	——
		音響警報作動状況	——
備考			

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したものと及びCはA及びB以外のものをいう。

4 結果の欄には、良否を記入すること。

5 非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。